

2024年9月9日
野村ホールディングス株式会社

デジタル人材育成をグローバルで強化

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:奥田健太郎、以下「当社」)は、デジタル人材育成プログラム「Digital IQ University」(デジタルIQユニバーシティ、以下「本プログラム」)[※]において、デジタル人材育成をさらに強化するため、2024年9月よりグローバル共通の「デジタル人材認定制度」を開始します。野村グループでは、この取組みを通じて、IT業務に携わる社員に限らず、多くの社員の業務の生産性や専門性の向上を促し、グループの競争力強化に資することを目指しています。

(1) 認定制度概要

本プログラムではビジネスや業務によって異なる役割や必要なスキルに合わせ、デジタルスキルのさまざまな活用シーンをイメージした12の人物像(以下「デジタルペルソナ」)を設定し、デジタルペルソナごとに約30~60時間のEラーニングによるラーニングパスが形成されています。

各デジタルペルソナに初級、中級、上級の区分を設け、段階的に受講を進める仕組みとしています(上級は制度構築中)。認定要件はステージによって異なり、初級はEラーニング受講、中級はEラーニング受講に加えワークショップの参加や上司等関係者からの承認が要件となります。これにより、社員一人ひとりのスキルやレベルに合わせた学びが実現されます。

(2) 認定実績

2024年9月時点のデジタル人材認定者数は延べ387名を突破しました。

生成AIの活用が進展しDXの必要性がますます高まる中、企業価値向上に資するDXを推進していくためには、社内のデジタル学習に対する社員一人ひとりの意識の向上と、学びが一過性のものとならない仕組みを構築することが必要だと当社は考えています。「金融資本市場の力で、世界と共に挑戦し、豊かな社会を実現する」というパーパスのもと、グローバルで統一した、金融ビジネスの特性に沿った当社独自のデジタル人材育成フレームワークを通じて、ビジネス変革に取り組んでいきます。

[※] 2023年10月19日付リリース「[デジタル人材育成プログラムをグローバルに開始](#)」をご参照ください。

【ご参考】デジタルペルソナの種類

カテゴリ	ペルソナ名
一般ペルソナ	ツール活用者
	DX推進者
	デジタルストラテジスト
	デジタルストーリーテラー
	業務効率化推進者
	コンテンツストラテジスト
データペルソナ	データアナリスト
	データスチュワード
	データエンジニア
	データサイエンティスト
テクノロジーペルソナ	プロダクトデザイナー
	テクノロジー実務担当者

以上